

瀬谷・大和のサバ社巡り

実施日；2019年11月16日

コース：相鉄・瀬谷駅北口広場(WC)→寶藏寺→西福寺→左馬社(WC)→古宮跡→上和田左馬神社→境川沿いの遊歩道(WC)→薬王院→信法寺(WC)→境川沿いの遊歩道→大津家長屋門・大ケヤキ→下和田左馬神社→小田急・高座渋谷駅 解散12時30分頃予定・(約6km)

No	見所	由来・史跡
1	寶藏寺	治暦2年(1066)秀恵比丘尼が不動堂を建てたのが始まりと伝えられ、応永3年(1396)古儀真言宗藤沢感応院の末寺に加えられ寶藏寺となった。
2	西福寺	真義真言宗豊山派、奈良長谷寺末。天文3年(1534)の創建。開山は善海大和尚。本尊は不動明王。境内に樹齢800年余りで横浜市の名木古木に指定された「千年シイ」がある。瀬谷八福神の布袋尊が祀られている。
3	瀬谷左馬社	創建年代は不詳。瀬谷八幡社、瀬谷日枝社、瀬谷諏訪社と共に瀬谷村の鎮守社であった。祭神は左馬頭源義朝。境川沿岸に点在する「サバ」社の一社である。
4	古宮跡	大昔の古代には、境川に臨む自然堤防上の標高50mの台地の森を鎮守神域として崇拝されていた。江戸時代前期に左馬神社は現在地に移転勧請されたと古老の口頭伝承で知ることができる。それで元の地を古宮と呼ぶようになった。
5	上和田左馬神社	上和田地区(上和田・宮久保・久田)の鎮守。祭神は源左馬頭義朝。創立年代は不明。宝暦14年(1764)3月、当村の名主渡辺兵左衛門、小川清右衛門が、この地にお宮を建立したとある。当時の棟札には「鯖明神社」と記されている。その後「左馬大明神」、「和田左馬大明神」となり、明治42年(1909)に現在の「左馬神社」という名称になった。
6	薬王院	生養山(しょうようざん)信法寺の別院。本尊は木造薬師如来像。眼病に効あらたかな目の仏様として信仰されている。ご開帳は12年に一度の寅歳だけ。和田義盛が眼病を患い、薬師如来に十七昼夜の祈願をしたところ平癒した。そこで、堂を建てて薬師如来を祀ったと伝えられる。
7	信法寺	浄土宗。開基は旗本石川與次右衛門永正。開山は空閑上人。創建年代は明らかでないが、上和田村が石川氏の領地となった天正19年(1591)頃から開山した空閑上人の没する元和二年(1616)までの間と推定されている。
8	大津家長屋門大ケヤキ	大津家は幕末期に「伊兵衛」を名乗り、組頭、名主を務めた。長屋門は両側に長屋を備えた門で、家格の象徴であり、農村にあつては村役人層などの屋敷に設けられた。建築年代は江戸時代末期(19世紀)と推定される。ケヤキはニレ科の落葉高木。大津家の庭内にある。高さ25m・推定樹齢約500年で、「かながわ名木百選」に選定された。
9	下和田左馬神社	下和田地区の鎮守。祭神は源左馬頭義朝。「新編相模国風土記稿」には、「鯖明神社」とあり、左馬神社と表記するようになったのは近年のこと。境内には、寛文元年(1661)の年号と鯖大明神の名称が刻まれた常夜燈のほか鐘楼がある。

コースは道幅・歩道が狭いところがあるので、横に広がらないようにご協力をお願いします。

<次回案内>

瀬谷区制50周年記念ウォーク 武相国境・緑のコース

12月21日(土) 相鉄 三ツ境駅前広場 9時00分~15分

会員募集中 ! *問い合わせ先* せや・ガイドの会 竹見 (☎090-3900-6469)まで。

ホームページ「せや・ガイドの会」[検索] <http://www7b.biglobe.ne.jp/~seya-guide/index.html>